

ひとみ

発行
相生市教育委員会
(人権教育推進室)
電話 23-7145
平成 26 年 11 月号
(第 23 号)

平成 26 年度人権教育・啓発活動年間テーマ

「みんなちがって みんないい」
(多様性の容認=違いを認め合う)

12月4日～10日は
「人権週間」です

《多様な仕事について考えてみましょう》

「トライやるウィーク」の取組(平成 26 年 6 月 2 日～6 日)市内の職場・事業所などでの体験学習



パーロン城



家畜改良センター兵庫



保育所での交流



山本ベーカリー



西はりま消防組合相生消防署

「トライやるウィーク」とは・・・

平成 10 年度から兵庫県内の中学校 2 年生を対象に始まり、今年度で 17 年目を迎えています。今年度は、那中 28 カ所、双中 37 カ所、矢中 14 カ所の計 71 カ所(重複除く)で実施されました。

アンケート結果の生徒が期間中に感じたことの第 1 位は「働くことの大変さ、厳しさ、楽しさ」(96%)となっています。

○本当に貴重な体験をすることができました。一生忘れることのないものになりました。このトライやるウィークのおかげで将来、私は福祉・看護系へ進みたいと改めて思いました。

○この 1 週間の体験を通して仕事の大変さを知りました。仕事をするにはその分野について、他の人よりも何倍も知識が必要だということがわかりました。

皆さんも幼い時になりたかった職業や夢を思い出してみてください。願いどおりにその職業についたり、夢を果たせたりされている方もおられると思います。

以下の表は、現在の幼児・児童(保育所・幼稚園児及び小学校 1～6 年生)の「大人になったらなりたいもの」の結果です。以前から人気の職業もあれば、時代とともに変化しているものもあるようです。

「大人になったらなりたいもの」第一生命保険株式会社調査(2013年)より

男子		女子	
1	サッカー選手	1	食べ物屋さん
2	野球選手	2	保育園・幼稚園の先生
3	食べ物屋さん	3	お医者さん
	消防士・救急隊	4	学校の先生(習い事の先生)
6	学者・博士	5	飼育係・ペット屋さん・調教師
	お医者さん	6	看護師さん
7	電車・バス・車の運転士	8	ピアノ・エレクトーンの先生、ピアニスト
8	大工さん		美容師さん
	テレビ・アニメ系キャラクター	歌手・タレント・芸人	
	警察官・刑事	10	デザイナー
			お花屋さん



現在、日本には何種類ぐらゐの職業があるのでしょうか？

「13歳のハローワーク」(発行者：幻冬舎、著者：村上龍、はまのゆか)には、**514種類の職業**が紹介されています。「新13歳のハローワーク」ではさらに89種類が追加されています。

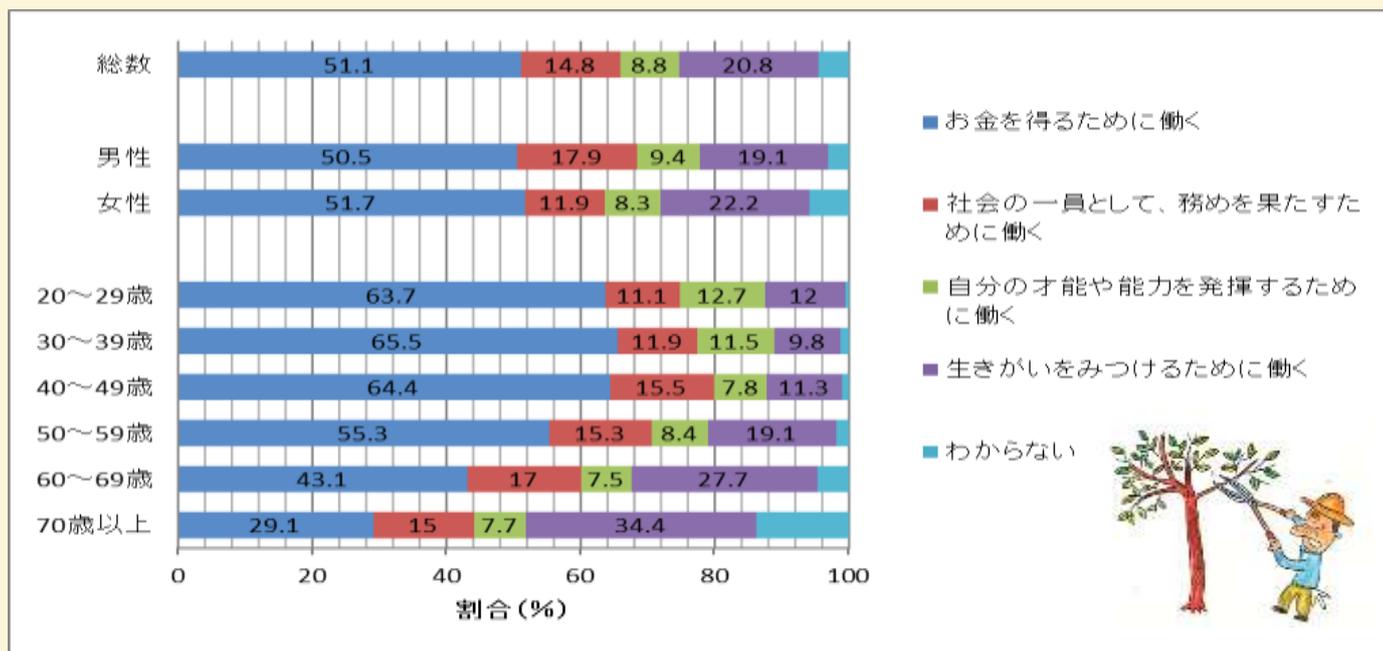


この本の中では、大きく次のように分類されています。

- ①自然と科学に関係する職業 ②アートと表現に関係する職業
- ③スポーツと遊びに関係する職業 ④旅と外国に関係する職業
- ⑤生活と社会に関係する職業
- その他 ○サービスやモノを売る ○日本の伝統工芸 ○職業としての自衛官

日本には多様な職業があり、それぞれの役割によって社会が成り立っていると言えます。どの職業も「みんなちがって みんないい」と受け止めたいものです。

次に、下のグラフは、「働く目的は何か」について、「国民生活に関する世論調査」(内閣府、平成25年度)において、日本国内の成人からの回答を集計したものです。



これまで長引く不況の中、企業が採用を控えたり、リストラをしたりするなど、仕事に就くことも働き続けることも難しい時代が続いてきました。特に、若い人の中には、今の仕事(学校)が自分に合っているのか確信が持てず、進学や就職をしていない人も増加しています。また、就職の際に不合理な理由で採用されなかったり、職場でのさまざまな人間関係により、身も心も傷ついたりすることが跡をたたないという現実もあります。働くことは、生活の糧を得て、自立した生活を営んでいく上で、基本的な権利であることはもちろん、社会の中で個人が認められ、自己実現を図るために大切なものです。

また、労働者の能力が発揮されるためには、個性が尊重されるとともに、性別や年齢、信条、宗教、門地などによる差別的な待遇を許さない、機会均等の職場であることも重要です。

その実現に向けて法整備も進められています。改正「男女雇用機会均等法」では、事業主にセクシャル・ハラスメント防止のための措置を講じること等が義務付けられています。また、働きながら育児・介護ができるような職場環境の整備を求める「育児・介護休業法」改正も行われています。

「障害者の雇用の促進等に関する法律」では、障害のある人を一定の割合以上雇用することを、義務付けています。高齢者についても、改正「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」で65歳定年の段階的移行が義務付けられ、進められているところです。



「アフターマティブ・アクション」という言葉をご存じですか？

積極的な差別是正策、積極的な優遇措置の意。少数民族や女性など、これまで長い間差別を受けてきた人々に対し、差別的待遇をやめ雇用や昇進、入学などにおいて積極的な措置をとること。例えば、障害者の雇用を促進するため義務雇用率を定めたり、女性の指導的立場の占める割合を高めること等が挙げられます。

「おとなの人権教室」



今回も「おとなの人権教室」と題して、兵庫県内の子どもたちが人権教育で活用している教材を紹介しします。それらの教育内容にふれていただくとともに、人権についての考えを深める機会としていただければと思います。

下の資料は小学5、6年生用 人権教育資料「ほほえみ」(兵庫県教育委員会)にある「お父さんかっこいいやん」です。

この資料を活用し、誇りを持って働いている人の生き方を通して、どの仕事に対してもその意義を正しく理解しようというねらいをもっています。



「しんさいの時には、あらちから水道管がやぶれて、ほとんどの家は水が出なくて大変になりました。水道がれきにおおわれて、なかなか工事が進みません。」

夜間に工事をすることも多いんです。会社の中の仕事とはちがって、雨にもぬれるし、夏の暑い日には、あせびっしょりになってしまいます。それに、重い下水管をうめこむ時、こしをいためることがよくあります。」

お父さんの話は、まだ続いた。まわりを見ると、みんな熱心に話を聞いていた。

お父さんかっこいいやん

教室の前には、仕事着がたのお父さんが立っている。ゲストティーチャーとして、仕事の話をしにきているのだ。

先生に

「健太くんのお父さんです。水道工事の会社につとめておられます。」

「どうですかいされてから、ぼくは、何となく落ち着かなくなった。」

昨日の夜、お母さんが、

「明日は、せぶとネクタイにするの。」

と聞くけど、

「いや、いつもと同じ仕事着で行くよ。」と答えていた。

ぼくは、せぶの方がいいのになあ、と思った。お父さんは、まてはほとんど仕事の話はしない。つかれるのか、いつもこしをふんでという。今日は、どんな話をしてくれるのだろうか。

お父さんの話が始まった。

「運行のじやまにならないように、」

でした。

県外からおうえんのトラックがたくさんきてくれて助かりました。自分の家族のことも気になりましたが、三ヶ月の間、休みなしで働いたんです。一日も早く「水」を運ってあげたかったです。もし、ほかの県で地しんがおきたら、わたしもぜったい助けに行こうと思っています。」

地しんのとき、家族全員が学校にひなんしたのに、お父さんだけがいなかった。どうしてなのかかと思っていたが、お父さんは、がんばっていたんだなあ。

話を聞きながら、お父さんがとても大きく見えた。お母くんが、

「お父さん、かっこいいやん。」

と言った。

ぼくはいつの間にか、眼を上げて、仕事着がたのお父さんを見つめていた。

社会科（歴史学習）における職業に関わる内容＜小学校、中学校＞

職能（仕事）を通じて、社会を支え、豊かな文化を生み出してきたことが紹介されています。

室町時代、枯山水で有名な龍安寺の石庭を造ったのは、山水河原物と呼ばれる当時差別を受けていた立場の人たちでした。

また、江戸時代に杉田玄白が「解体新書」をつくるにあたって、人体の解剖を行った際には、農民や町人とは異なる身分とされていた人が、すぐれた解剖の技術とともに、人体の構造についての知識をもっていたことが大きく役立ったと伝えられています。



龍安寺の石庭



杉田玄白「解体新書」

「まちかどじんけん特派員」からのお便り



「食肉センターの見学に行ってきました」

多くの工程を流れ作業によって、生きた牛から枝肉という段階まで処理する食品工場です。地元県内をはじめ全国から運ばれてくる牛を処理し、安全・安心な食肉を安定供給する役割を果たす施設です。

当日も39頭の和牛の処理、解体作業が行われていました。

作業工程を見学した後、兵庫県が制作した「960日のいのち」というDVDも鑑賞しました。作業に携わっておられる方のインタビューの中で「この仕事を大変誇りに思っている。自分たちがいなければ、多くの人が牛肉を食べられないからね。」と話されていたことが大変印象に残りました。

＜他の参加者の感想から＞

- 仕事をされている方々が、誇りと自信をもって取り組んでおられることに感動しました。
- 目の前で仕事を見学し、とても大変な仕事なのだと感じました。この方々のおかげで、安全で安心な肉を食べることができるのだと改めて感謝したいと思いました。
- 人間の命を維持していくためとはいえ、動物の命を奪うことに対して、作業をされる方の心労も多いものだと思います。これからは、動物の命、作業に従事されている方々のご苦勞に感謝しながら、「いただきます」の気持ちで食べさせていただきます。



センター内にある畜魂碑

『いのちの食べかた』(著者：森達也)より

「牛や豚がと場で殺される理由は、僕らが食べるからだ。ところが僕らは彼らの哀しみを知らない。見てみないふりをしてきたのだから。知らないのだから。だから平気で肉を残す。残した肉はゴミ箱に捨てられる。でも、彼らを殺す役目を引き受けた職人たちは、肉の一切れでもむだにはしたくないとばかりに、汗をかきながら懸命にナイフを振る。いのちを食べるからこそ、いのちをむだにはしないということを、彼らは知っている。」

「さかなまるごと料理教室」(体験から学ぶ人権教育講座)

《平成26年9月13日(土)若狭野多目的研修センターにて》



○ 僕が一番印象に残ったのは、内臓の取り除きです。みんなは気持ち悪いと言っていましたが、自分の体もそうなんだから、魚はかわいそうだなと思いました。料理はおいしかったです。命をもらっているから残さず食べようと思いました。(小学6年男子)

○ 今日、初めてさんまの中身を見て、1回目は内臓とが出てきて、気持ち悪かったけど、この命のおかげで、

私たちは生かされているんだと実感しました。だから、2回目は冷静にできました。とてもいい体験ができたと思います。(小学6年女子)

○ 魚は家族みんな大好きでよく料理をするのですが、内臓などはお店で処理されているものばかりを買っていました。今度からは子どもたちと一緒に命の大切さをかみしめながら、料理していきたいと思います。

(40代母親)

平成26年度 相生市内在学の児童・生徒による人権作品の紹介

★人権ポスターの部 (特選受賞全作品)



青葉台小1年 上野 和幸



双葉小2年 高尾 とわ



矢野小2年 花田 真希



那波小3年 水野 瑠奈



相生小4年 小寺 詩恩



那波小4年 小坂 希咲



若狭野小5年 堀之内光夏



中央小5年 尾崎 莉音



青葉台小6年 壽賀 穂理



那波中1年 松浦 杏菜



双葉中1年 宮崎 望実



双葉中1年 寺田 楓花



那波中3年 林 来夢



双葉中3年 中島 由衣



矢野川中3年 中塚 優菜

★人権作文の部 特選受賞者

「いやな気持ち」
中央小学校 三年 松本晃太郎

ぼくは、いじめられている人を見たことがあります。去年の冬休み、お母さんのお姉さんのマンションに泊まりに行った時のことです。マンションの駐車場から部屋に戻る途中、小さな公園を通ります。その時は、外はもう暗かったのですが、高学年くらいの男の子が三、四人いるのがわかりました。あかりの下でさわいでいる様子でした。ぼくは、なんとも思っていなかったけど、お母さんとお姉さんが、「あれ、何かおかしいのちがう。」「だれかたおれてる。」と、言いだしました。ぼくは、ドキドキしてきました。男の子たちの横を通らないと、他に道はないのです。ぼくたちはだまって歩きました。ぼくは、ちらちらと男の子たちの方を見ると、まん中に一人、うずくまっているのがわかりました。周りに立っていた男の子たちが、「ごめん、ごめん。」「じょうだんやんか。」と、わらいながら言いました。向こうも、ぼくたちを気にしているのだと思いました。お姉さんは、「はよ行こ。」と、ぼくや妹に言いました。でも、お母さんは男の子たちの方を見て、じっと立っていました。そして、男の子たちの方へ近づいて行きました。みんなあわてて、「行こうぜ。」と、たおれている男の子に言って、建物のかげへ行ってしまった。その子もよろよろとおき上がって、行ってしまいました。お母さんは、お母さんに、「注意しようと思ったん？へたに声かけたらあぶないよ。」と、言いました。お母さんは、「いやあ、こわかったけど、逃げるってことは、悪いことしてるってわかってるんちがう？」と、言いました。そしてぼくに、「晃太郎は、大勢で一人をやつつけたり、ひきょうなことをしたらあかんよ。」と、言いました。ぼくは、いじめられたり、つらい目にあったりしたことはまだないけれど、あんなふうにおされて、じょうだんや、と言われたりしたらとてもいやな気持ちになるだろうと思います。ぼくたちはその後、部屋に帰ってごはんを食べたけれど、いじめられていた子は、大丈夫かなと思えました。ぼくは、もし自分のすぐ近くで同じようなことがおこったとしたら止めに入ろうと思います。とても勇気がいると思うけれど、その時は、ぼくが見た男の子のことを思いだそうと思います。

「病院での仕事体験を通して」

矢野川中学校二年 大西 晃生

僕はトライやるウィークで魚橋病院に行きました。活動は、魚橋病院の第二病棟での仕事体験でした。第二病棟では主に認知症の方の治療を行っていました。最初の打ち合わせの時、看護師さんから「身内に認知症やお年寄りの方がいますか」と聞かれました。そして、「あまりそういう方と接していない人には、とてもびっくりしてしまうような環境ですよ」と言われました。僕は、ひいおばあちゃんが認知症なので話をすることには慣れてるつもりでした。しかし、その病棟には、想像以上に認知症が進行している人が多く、はじめは一週間の活動がもつかなと思っただけです。それでも、レクリエーションや介助などいろいろな活動を通して患者さんとも仲良くなることができ、また認知症について多くのことを学ぶことができました。この活動を通して学んだことは三つあります。一つ目は、認知症などの病気や障害がある人を差別してはいけないということです。活動が始まって一日目は、自分から話しかけることもできず、接することも大変な状態でした。でもオリエンテーションや勉強会で看護師さんや心理士さんの話を聞くうちに、認知症に対する気持ちやだんだん変わっていききました。「認知症」に抵抗をもち、普通の人として接することが大事だと思いました。どんな人でも理解し寄りそうことができれば、一緒に社会生活を送ることができ、できることを体感しました。そういう意識で活動していると、三、四日目には普通に接することができるようになりました。そして、他の病気でも同じことですが、病気や相手のことを理解する気持ちがあれば、「差別」などの問題が起らないのではないかと思います。

二つ目は、僕たちにもできることがたくさんあるということです。「認知症」を例に挙げると「オレンジリング」というものがあります。オレンジリングとは、認知症サポーターの人がつけている目印のようなもので、これは僕たちにもできる活動です。認知症サポーターとは何かを特別にやってもらうものではなく、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者です。そのうえで自分のできる範囲で活動します。それぞれ異なる病気に対して、同じように僕たちにもできることはたくさんあるだろうなと思えました。病気だけでなく高齢化社会も同じです。これからはもっと一人一人がこのような問題について考え、理解し、サポーターしていかなくてはならないなと思えました。三つ目は生きることを大切に思うことです。病院での仕事体験の中で、一番強く思ったことでもあります。どんな人にも長生きしてほしいと願っている人が必ずいます。そのため命をかけてサポーターしてくれる人がたくさんいることを知りました。入院しているある方は、「長生き」という言葉を何度も何度も言っていました。最近、自殺や殺人事件の報道をよく目にします。自分や他人の人生を絶つということは決してはいけないことです。もっと命を大切にしたいと思えます。命は自分一人のものではありません。家族や友人たち、多くの人たちで守られるべきものです。今回のトライやる活動の中では、特に「生きること」について深く考えさせられました。この経験を今後の生活にかかしていきたいと思えます。

★人権作文の部 特選受賞者

小学校（6点）

学校	学年	氏名	作品名
那波	1	福田 颯	おとうとのうまれるひ
矢野	2	小林 洋晴	やさしいおじいちゃん
中央	3	松本晃太郎	いやな気持ち
双葉	4	立岩 聡	家族での外出
青葉台	5	末光 真幸	席をゆずる勇気
青葉台	6	松下 蓮	女性の権利

中学校、高等学校（7点）

学校	学年	氏名	作品名
双葉	1	山下浩一郎	I have a dream
那波	2	山下 実夢	勇気を持って出来ることから始めよう
矢野川	2	大西 晃生	病院での仕事体験を通して
双葉	3	田中 宏樹	思いやる心を持って
相生高	1	疊家 七幸	私のノーマライゼーション
相生産高(定)	2	木庭 孝範	アルバイトを通してわかったこと
相生産高(全)	3	熊野 安希	公共のマナーとくらし

★人権標語の部入選受賞者と作品

きみが笑うと	みんなも笑う	相小5 姫田虎次郎		
みんな持とう	小さなやさしさ	大きな感謝	双小5 岩井 葉南	
「大丈夫」	その一言で	軽くなる	若小5 中條日菜子	
生まれた国は違っても	笑顔は世界共通だ	青小5 藤原 史温		
わたしから	みんなにとどける	やさしい心	那小6 牧尾 綺華	
キラキラの	おもいやりの花	さかせよう	矢小5 後藤 祐護	
みがこうよ	自分の中の	個性という名の宝石を	中小6 松本 和也	
ありがとう	笑顔広げる	合い言葉	那中1 原田 菜央	
考えよう	命の重さと	言葉の重さ	双中1 福住 来夢	
忘れないで!	相手を思いやるその気持ち	矢中1 寺尾 榎梨		
見過ごさない	遊びといじめの境界線	双中2 小川 和		
一瞬の	その言葉で	人の心は花開く	矢中2 大西 晃生	
あなたがかける	その一言で	笑顔になれる	友達がいる	那中3 山岡 花帆
その態度	自分がやられて	嫌じゃない?	相生産高(全)1 吉野 衣理	
なくそうよ	差別という名の	境界線	相生産高(定)1 浜本 卓真	
お互いの	個性を認める	やさしい社会	相生高2 遠藤 航	
気づいてる?	あの子が見せる	悲しい笑顔	相生高2 平井 里奈	
気づこうよ	言葉の重み	その辛さ	相生産高(全)2 小南 凌	

標語の部 その他の入選受賞者 ※作品は、「2015年こころカレンダー」に掲載させていただきます。

- 〔小学校〕 宮本菜々夏(相小6)、平松里聡子(那小5)、河原沙季(双小6)、船曳まりな(若小6)、後藤あかり(矢小6)、宮崎雅有(青小6)、川上ちかね(中小5)
- 〔中学校〕 中野華菜(那中2)、安藤 舞(双中3)、室井結衣(矢中3)
- 〔高等学校〕 田中萌々佳(相生産高全1)、高尾瞳海(相生産高定1)、湯朝萌賀(相生高1)

「2014年こころカレンダー」より



平成 25 年度人権標語入選作品
 人の心は 自分の心
 傷つけあうのはもう終わり
 相生産業高等学校
 岩木 優也



人権啓発用に配布しています「こころカレンダー」のイラスト(絵：立巳理恵)を「ひとみ」発行月に合わせて掲載しています。なお、8ページには2015年カレンダー(右写真)が当たるクロスワードクイズを掲載しています。

まちの人権トピックス

ふれ愛コンサート

日時 平成26年11月30日(日)
14:30~15:45
※相生市PTCA実践発表会の第2部
コンサートだけの参加も可能です。

場所 相生市民会館中ホール(4階)

出演 **町田 浩志さん**
(つながいあそびうた研究所研究主任)

入場無料

子どもたちと先生、そして
お母さん・お父さんに“つな
がいあそび・うた”を届けに
全国巡業中!



まんまるこころ展

たつみりえ作品展

日時 平成26年
11月29日(土)
30日(日)

9時~16時

場所 相生市民会館
特別会議室

入場無料



「こころくん」の人権絵本最新作「こころくんとともだち」の原画をはじめ、カードやカレンダー等を展示します。観る人の心が温かく、まんまるになるように願いを込めて制作されています。

「心をひとつに モザイクアート」イベント

相生市内の大人、子どもが心を一つにして、作品を仕上げたいと思います。

日時 平成26年11月29日(土)、30日(日) 9時から16時

場所 29日(土) 市民会館特別会議室(3階)、30日(日) 市民会館中ホールロビー(4階)

協力をお願いすること

3cm×3cm(3cm 四方)の布のピースを、1人1枚ずつご持参ください。

※台紙(布地)への張り付けはスタッフが行います。

完成作品の紹介

- ・人権教育・啓発誌「ひとみ」(平成27年2月号)で紹介。
- ・相生市教育委員会に掲示を予定。



人権クロスワードクイズ

このクロスワードパズルは、すべてにカタカナが入ります。

タテ・ヨコのかぎをヒントにパズルを解き、★印のついている
7つの文字を並べかえて、クロスワードの答えを考えてください。

<答え>自分の身の回りについて「**〇〇ケ〇〇〇〇〇**」
をしてみましょう。

<プレゼント>正解者の中から抽選で、「こころくんカレンダー2015」(7ページ写真)を30名に。

応募要領 はがきかFAXかメールで受付。

- ①クロスワードの答え②郵便番号
- ③住所④名前⑤電話番号⑥年齢⑦職業
- ⑧本誌へのご意見・ご感想をお書きください。

しめ切り 平成26年12月2日(火) <必着>

応募先 〒678-0031 相生市旭一丁目3-18

相生市教育委員会人権教育推進室

電話 0791-23-7145

FAX 0791-23-7148

メール jinkenkyoiku@city.aioi.hyogo.jp

1★	6		9	12	
2	★		10	★	15
3★				13	★
	7★	8	11		
4		★			
5				14	

タテのキー

- 1 連続する時間の中のある一点のこと。
- 4 児童の世話をする男性職員の俗称。現在は男女とも同じ名称に。
- 6 2府5県からなる。
- 8 野外にテント等を張って宿泊すること。
- 9 不正をすること。怠けること。
- 11 言葉が示す内容。
- 12 人や事柄に対する固定的な評価。
- 15 証券、株券という意味と接着剤の商標。

ヨコのキー

- 1 〇〇〇〇〇の台風。
- 2 ダークブルー。ネイビーブルー。
- 3 植物の多くは「ネ、〇〇、ハ」に分かれます。
- 4 にっこり笑うこと。
- 5 風の吹き進む方向。
- 7 子ども、児童。「〇〇〇〇シート」。
- 10 種々のものが混じり合った状態。「人種の〇〇〇」。
- 13 10を英語で言うと…。
- 14 にせもの。まやかしのもの。うそ。〇せ